

心地良い癒しをお届けできるお店を目指して

リンパケア
マッサージュ
karako



代表 柄澤直美氏
柏崎市西港町4-30
Tel.21-0886

いよいよ秋も深まり肌寒さを覚える十月下旬。シーユース雷音近くの

海岸線から、少し奥まったアパートの一室にお店をかまえる、リンパケアマッサージュkarakoさんにお伺いしました。

チャイムを鳴らし玄関のドアを開けると、心地よいアロマの香りとともに柄澤直美さんが笑顔で迎えて下さいました。ヒーリング音楽が流れるお部屋は、居心地のよい落ち着いたインテリアが印象的。

柄澤さんは、一九七三年生まれ。鯖石小学校、第五中学校、柏崎常盤高校を卒業後、柏崎情報開発学院に進学。卒業後は事務職として市内事業所に就職。結婚・出産を機に退職。育児期間を経て、市内司法書士事務所へ再就職。第二子である次男を妊

娠・出産。育児休暇の後復帰したものの、育児と仕事の両立が厳しくなり退職を決断。退職後、子育てをしながら自宅でできる仕事はないものかと考えていた時、友人からリンパマッサージュの資格を教えてもらい一念発起。スクーリングと通信教育で学び資格を取得。二〇〇六年に開業し、今年でまる十五年になります。優しい口調で、目をキラキラさせてお話が続きます。

お店の名前の由来は？

「開業前に勤めていた司法書士事務所の先生がつけてくれたニックネームです。オープンに際し店名を悩んでいる時、ふと先生が私を呼ぶkarakoが頭に浮かびました」

ご自宅の一室からのスタート。

「今でこそ自宅の一室を開放した店舗も多くなっていますが、十五年前はまだまだ少なく、プライバシーの考慮から広告はまかず口コミの宣伝に決めて、隠れ家的に営業することにしました」

「正直、広告や宣伝ができない焦りはありました。そんな中、有難いことに友人と知人が宣伝をしてくれました。来店いただいたお客様からご紹介いただき、バトンが繋がるよ

うに少しずつお客様が増えていき、今に至っています。当初は不安もありましたが、うちの場合は口コミの宣伝が良かったようです」

苦労した点は？

「だんだんとお客様から予約をいただけるようになり、自宅を店舗仕様へ片付ける毎日の作業が大変になってきました。その頃になると子ども達も成長し、自由に自宅で過ごしたいという希望も出てきました。自宅営業は家族の理解と協力があってこそ成立することに今になって気づきました」

そして七年前、自宅店舗から現在のアパートの店舗へ移転。

開業当初からあまり変化のないお店ですが、今までのスタイルを大事にしながら新しいことに挑戦したり、イベントも開催したい。日々頑張る女性がホッとリラククスできる、そんなお店であり続けたいとのことでした。 (十人衆 ①・②取材)

